

福岡高校浄法寺校分会旗納め

3月15日、68年間の分会活動に幕を下ろした福岡高校浄法寺校分会の旗納めの式が行われました。式には、分会長の橋本恭宏さん、平谷成子さん、米沢友夏さん、姉帯恵一さんの4人の組合員と、本部からは澤瀬委員長他4人が参加しました。

浄法寺高校は、05～09年度の高校再編の対象校となり、地域の特性から福岡高校の分校として存続しましたが、残念ながら15年度末で閉校となりました。

卒業生は9人、閉校に向けた業務などもあり、3月も忙しい日々を過ごしていました。浄法寺校分会のみなさま、最後まで本当にありがとうございました。新任校での活躍をご期待申し上げます。



原発のない未来へ 3.26全国大集会

3月26日、東京都代々木公園において「原発のない未来へ！3.26全国大集会」開催され、全国から35,000人（高教組7人）が参加しました。

3つのステージに分かれていましたが、野外音楽堂で行われた第2ステージでは「つながろう福島」をテーマに福島原発作業労働者や畜産農家、福島原発訴訟団や避難者の会などの代表が、それぞれの実態などを報告しました。この5年間の福島状況を学ぶだけでなく、危険はすべての原発で起こりうることを私たちが



は再認識し、生命を守るために行動を起こす必要があると感じました。

集会後は、3コースに分かれてデモを行い、プラカードや横断幕などを手に「原発再稼働反対！」「安倍政権を許さない！」等とシュプレヒコールをあげてアピールしました。原宿・青山コースでは、沿道から賛同の声を聞くことができました。

